

“パンダバンブー”プロジェクト

アドベンチャーワールド / 株式会社 アワーズ

和歌山アドベンチャーワールドのジャイアントパンダが食べ残す竹の有効活用により竹を利用した循環型社会の実現を目指します



和歌山アドベンチャーワールドが目指すのは、

循環型パーク



その1つの取組として、「パンダバンブープロジェクト」を開始しました。

「パンダが食べ残す竹を有効利用したい!」

現在、アドベンチャーワールドでは、4頭のパンダを飼育。パンダの食事として大阪府岸和田市をメインに竹を調達しています。パンダに1日1頭当たり60~70kgの竹を与えますが、実際に食べる量は、20~30kgで残りは廃棄しています。また竹の幹の部分は、すべて廃棄となります。これらを「循環型」を目指すパークとして有効活用できないかと考えたのが始まりです。

パンダバンブープロジェクト活動



パンダのおすそわけバンブーリング

パンダのおすそわけの竹ひご(食べ残しの竹)を使った指輪を開発。京都・長岡銘竹株式会社様と京都伝統工芸大学の学生の皆さんの協力を得て、伝統工芸技術を活かした人にも自然にも優しい指輪が出来ました。ショップでの販売やワークショップを開催し、大変好評いただいています。

バンブーワーケーションスポット

パークのサファリワールド内にすべて竹できたりモートワーク用のワークスペースをオープン。滋賀県立大学陶器造一研究室の学生の皆さんに企画・設計・設営の全面協力をいただき実現しました。アフリカゾウを眺めるロケーションで竹・自然とともに生きる新たな生活スタイルを感じていただけます。



ADVENTURE
WORLD | SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

パンダバンブープロジェクトの将来

舗装や燃料化による活用、集成材や製紙にすることで商品化し、ジャイアントパンダの影響力を活かして生活者へお届けすることで竹の社会活用の推進に貢献していきます。

アドベンチャーワールド / 株式会社 アワーズ

〒649-2201 和歌山県西牟婁郡白浜町堅田2399番地

0739-43-3333 <https://www.aws-s.com/>